

## 2021 年公共図書館電子図書館アンケート

2021 年 6 月 24 日

### ■アンケート■

#### 【1】ご回答図書館のプロフィール記載

ご回答館（者）についてご記入ください

※1-1、1-2 は記入（選択）必須となります。

Q1【1-1】 貴図書館名（必須）

-----

Q2【1-2】 都道府県（プルダウン選択）（必須）

-----

Q3【1-3】 ご担当者お名前（任意）

-----

Q4【1-4】 ご連絡先メールアドレス（半角英数字でご入力ください）

-----

Q5【1-5】 部署名

-----

Q6【1-6】 電話番号

-----

※個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、アンケート結果の発表会及び図書館における電子書籍サービスのセミナーのご案内で使用する以外は利用いたしません。

また、個人情報についての、訂正、変更、削除等のお問い合わせは、電流協事務局にご連絡ください。

※このアンケートの用語の説明について

このアンケートで使われる用語については、アンケートとは別途に「図書館の電子書籍に関する用語の説明」を添付していますのでご参照ください。用語の説明については引き続き更新し、電流協ホームページで参照できるようにいたします。

**Q7【1-7】 図書館所在の自治体区分について、選択肢から選択ください(一つ選択、回答必須)**

- (1) 都道府県立図書館
- (2) 政令市立図書館
- (3) 特別区（東京都）立図書館
- (4) 市町村立図書館

**Q8【1-8】 アンケート集計資料の送付方法について、選択肢から選択ください(一つ選択)**

※ご回答下さった図書館でメールアドレスご記入の図書館には、メールアドレス宛てにアンケートの集計結果をお送りいたします

- (1) メールによる送付を希望（メールアドレス必須）
- (2) 送付不要

## 【2】電子図書館サービスで導入・検討しているサービスについて

### Q9【質問 2-1】

「電子図書館サービス」として導入しているものがありましたら、選択肢から選択ください(複数選択可)

※このアンケートにおいて「電子図書館サービス」とは、(1) 電子書籍貸出サービス(オーディオブック貸出サービス含む)、(2) 国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス、(3) データベース提供(新聞データベース等)、(4) デジタルアーカイブの提供、(5) 音楽・音声配信サービスとなります。その他の「電子図書館サービス」については、「その他」に具体的にご記入ください。

※Web での図書検索・貸出予約サービス、OPAC 検索は、アンケートの「電子図書館サービス」には含まれていません

- (1) 電子書籍貸出サービス (例: LibrariE&TRC-DL、OverDrive、エルシエロ・オトバンク、KinoDen 等)
- (2) 国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス
- (3) オンラインデータベース提供サービス (例: 聞蔵Ⅱ、ヨミダス、日経 BP 記事検索サービス、医中誌 Web 等)
- (4) デジタルアーカイブの提供 (例: ADEAC (アデアック)、AMLAD (アムラッド) 等)
- (5) 音楽・音声情報配信サービス (例: ナクソス・ミュージック・ライブラリー、国立国会図書館 歴史的音源提供サービス 等)
- (6) その他、自由にご記入ください

---

### Q10【質問 2-2】

前問 質問 2-1 で(1)「電子書籍貸出サービスを導入している」を選択した図書館について、電子書籍貸出サービスの外部事業者を、選択肢からご選択ください(複数選択可)

- (1) LibrariE&TRC-DL (図書館流通センター (日本電子図書館サービスコンテンツ))
  - (2) OverDrive (メディアドゥ)
  - (3) エルシエロ・オトバンク(京セラコミュニケーションシステム・オトバンク)
  - (4) Kinokuniya Digital Library (KinoDen) (紀伊國屋書店)
  - (5) EBSCO eBooks (EBSCO Japan)
  - (6) その他、自由にご記入ください
-

**Q11 【質問 2-3】**

**電子図書館サービスで、今後導入を検討しているサービスについて、選択肢からご選択ください（複数回答可）**

※すでに導入しているサービス（質問 2-1 で選択したサービス）は除きます

- (1) 電子書籍貸出サービス
  - (2) 国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス
  - (3) オンラインデータベース提供サービス
  - (4) デジタルアーカイブの提供
  - (5) 音楽・音声情報配信サービス
  - (6) その他、自由にご記入ください
- 

**【3】「電子書籍貸出サービス」について**

**Q12 【質問 3-1】**

**貴館の「電子書籍貸出サービス」の状況について、選択肢からご選択ください（一つ選択）**

- (1) 電子書籍貸出サービスを 2019 年度以前に導入している（2020 年 3 月以前に導入）
  - (2) 電子書籍貸出サービスを 2020 年度以降に導入している（2020 年 4 月以降に導入）
  - (3) 電子書籍貸出サービスを実施する予定が具体的にある
  - (4) 電子書籍貸出サービスの実施を検討中（現時点では電子図書館サービスを導入検討の結論に至らないが、引き続き業界動向等の情報収集を行っている）
  - (5) 電子書籍貸出サービスを導入する予定はない
  - (6) その他、自由にご記入ください
- 

**Q13 【質問 3-2】**

**利用者の「電子書籍貸出サービス」のメリットについて、選択肢からご選択ください（複数選択可）**

※電子書籍貸出サービスをすでに導入している図書館→評価できる機能

※電子書籍貸出サービスが未導入の図書館→期待する機能

- (1) 図書館に来館しなくても電子書籍が借りられる機能
- (2) 文字のテキスト読み上げ機能（TTS 機能）
- (3) 音声電子書籍の提供（オーディオブック、リードアロング等）
- (4) 文字拡大機能
- (5) 外国語（多言語）電子書籍の提供
- (6) 文字と地の色の反転機能（読書障害等への対応）
- (7) マルチメディア機能（映像や音声、文字などのリッチコンテンツ提供）
- (8) 電子書籍の紙出力による提供機能（コンテンツのプリントアウト）

- (9) 必要な情報発見の検索機能（電子書籍・コンテンツ検索等）
  - (10) その他、自由にご記入ください
- 

**Q14【質問 3-3】**

**図書館運営管理する場合の「電子書籍貸出サービス」のメリットについて、選択肢からご選択ください（複数選択可）**

※電子書籍貸出サービスをすでに導入している図書館→評価できる機能

※電子書籍貸出サービスが未導入の図書館→期待する機能

- (1) 貸出・返却・予約業務の自動化
  - (2) 図書館サービスのアクセシビリティ対応（障害者差別解消法、読書バリアフリー法等への対応）
  - (3) 書架スペース問題の解消
  - (4) 汚破損・紛失の回避
  - (5) その他、自由にご記入ください
- 

**Q15【質問 3-4】**

**2020 年からの新型コロナ問題で、図書館利用者（登録者・住民）や、自治体（首長、議員等）から、図書館にどのような問い合わせがありましたか、選択肢からご選択ください（複数選択可）**

- (1) 資料貸出サービスの実施について
  - (2) 図書館施設の利用について
  - (3) 図書館サービスの再開について
  - (4) 電子図書館サービス（電子書籍貸出サービス等）の実施について
  - (5) 特に問い合わせはない
  - (6) その他、自由にご記入ください
- 

**Q16【質問 3-5】**

**質問 3-1 で(1)「電子書籍貸出サービスを 2019 年度以前に導入」を選択した図書館について、「令和 2 年度新型コロナ補助金」を活用して、電子書籍貸出サービスにおける電子書籍コンテンツ数を増やすことを行いましたか、選択肢からご選択ください（複数選択可）**

※新型コロナ補助金とは「令和 2 年度 緊急補正措置「新型コロナウイルス感染症対応 地方創生臨時交付金」のこととなります

- (1) 新型コロナ補助金で契約する電子書籍の数を増やした
- (2) 電子書籍はこれまでの契約数と同じ

- (3) 電子書籍の契約数を減らした
  - (4) その他、自由にご記入ください
- 

#### Q17 【質問 3-6】

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍貸出サービスを導入している」を選択した図書館について、年間の「電子書籍貸出サービスの運営費と電子書籍コンテンツ」の費用の合計を、選択肢からご選択ください(一つ選択)

※わかる範囲、選択できる範囲で結構です

- (1) 100 万円未満
  - (2) 100 万円以上～500 万円未満
  - (3) 500 万円以上～1,000 万円未満
  - (4) 1,000 万円以上～2,000 万未満
  - (5) 2,000 万円以上
  - (6) その他 記載
- 

#### Q18 【質問 3-7】

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍貸出サービスを導入している」を選択された、図書館について、電子図書館の電子書籍(コンテンツ)費用について、選択肢からご選択ください。

※わかる範囲、選択できる範囲で結構です

- (1) 50 万円未満
  - (2) 50 万円以上～100 万円未満
  - (3) 100 万円以上～300 万円未満
  - (4) 300 万円以上～500 万円未満
  - (5) 500 万円以上～1,000 万円未満
  - (6) 1,000 万円以上
  - (7) その他記載
- 

#### Q19 【質問 3-8】

質問 3-1 で(2)「電子書籍貸出サービスを 2020 年 4 月以降に導入」した図書館について、電子図書館サービスの導入した予算(2020 年度)について、選択肢からご選択ください(一つ選択)

※わかる範囲、選択できる範囲で結構です

- (1) 200 万円未満
- (2) 200 万円以上～500 万円未満
- (3) 500 万円以上～1,000 万円未満
- (4) 1,000 万円以上～2,000 万円未満
- (5) 2,000 万円以上

## (6) その他記載

**Q20 【質問 3-9】**

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍貸出サービスを導入している」を選択した図書館について、「電子書籍貸出サービス」を実施する場合の課題について、懸念される事項がありましたら、選択肢からご選択ください（複数回答可）

- (1) 電子図書館導入予算の確保
  - (2) 担当部署、担当者の問題
  - (3) 図書館利用者からのニーズ
  - (4) 電子書籍貸出サービスの導入に対する、費用対効果
  - (5) 電子書籍貸出サービスで提供される「電子書籍コンテンツ」についての課題
  - (6) 電子書籍貸出サービスが継続されるかどうか（サービス中止に対する不安）
  - (7) 図書館の電子資料を他の図書館へ貸し出すための方法や基準
  - (8) 電子書籍貸出サービスを実施するための十分な知識（経験）がない
  - (9) 電子書籍貸出サービスを選択する場合の基準や方法がわからない
  - (10) 利用者に対する電子書籍貸出サービスの説明
  - (11) その他、自由にご記入ください
- 

**Q21 【質問 3-10】**

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍貸出サービスを導入している」を選択した図書館について、Q20 質問 3-9 で(5)「電子書籍コンテンツについての課題」を選択した図書館におかれまして、電子書籍コンテンツ(以下、コンテンツ)について懸念することを選択肢からご選択ください（複数選択可）

- (1) 提供されているコンテンツのタイトル数が少ない
  - (2) 新刊のコンテンツが提供されにくい
  - (3) ベストセラーが電子書籍貸出向けに提供されない
  - (4) 電子書籍貸出案内ページが、目が不自由な人や外国人住人への対応が不十分
  - (5) コンテンツの規格がわかりにくい
  - (6) コンテンツの価格
  - (7) コンテンツ購入（提供）費用の会計処理の基準
  - (8) コンテンツを閲覧するビューアが自由に選べない
  - (9) その他、自由にご記入ください
-

**Q22 【質問 3-11】**

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍貸出サービスを導入している」を選択した図書館について、Q21 質問 3-10 で(1)「提供されている電子書籍コンテンツのタイトル数が少ない」を選択した図書館について、どのようなジャンルのコンテンツが必要と考えますか、選択肢からご選択ください（複数選択可）

- (1) 文芸書・小説
  - (2) 実用書
  - (3) ビジネス書
  - (4) 専門書（ビジネス書以外）
  - (5) 学習参考書
  - (6) 児童書・絵本
  - (7) 図鑑、年鑑
  - (8) 辞書・辞典
  - (9) マンガ（コミック）
  - (10) 雑誌
  - (11) 新聞
  - (12) 地元関係の書籍
  - (13) その他、自由にご記入ください
- 

**Q23 【質問 3-12】**

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍貸出サービスを導入している」を選択した図書館について、「電子書籍貸出サービス」の利用実績の多い世代について、主な世代を、選択肢から 3 つご選択ください（わかる範囲で、3 つ以下でも結構です）

- (1) 12 歳未満
  - (2) 12 歳～19 歳
  - (3) 20 代
  - (4) 30 代
  - (5) 40 代
  - (6) 50 代
  - (7) 60 代
  - (8) 70 代
  - (9) 80 歳以上
  - (10) その他、自由にご記入ください
-

**Q24 【質問 3-13】**

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍貸出サービスを実施している」を選択した図書館について、貴館の「資料収集方針(選書基準)」において、電子書籍の選書する基準はありますか。もしある場合は概要をご記載ください(記載)

(記載)

-----

**Q25 【質問 3-14】**

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍貸出サービスを実施している」を選択した図書館について、昨年度(2020 年度)の貸出可能な電子書籍コンテンツの数(タイトル数)をご記入ください

※わかる範囲で結構です

- ・ 貸出可能な電子書籍タイトル数 [ \_\_\_\_\_ ]タイトル

**Q26 【質問 3-15】**

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍貸出サービスを実施している」を選択した図書館について、昨年度(サービス開始から 1 年未満の場合はこれまでの合計)の電子書籍の貸出件数をご記入ください

※貸出件数が不明の場合は記載しなくて結構です

- ・ 合計貸出件数 [ \_\_\_\_\_ ]件

**Q27 【質問 3-16】**

質問 3-1 で(1),(2)の「電子書籍貸出サービスを導入している」を選択した図書館について、「電子書籍貸出サービス」を導入後の感想を、選択肢からご選択ください(複数選択可)

- (1) 計画(予想)よりも、利用(利用者)が多い
  - (2) 計画(予想)通りの利用数である
  - (3) 計画(予想)よりも、利用(利用者)が少ない
  - (4) その他、自由にご記入ください
-

**Q28 【質問 3-17】**

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍貸出サービスを導入している」を選択した図書館について、「電子書籍貸出サービス」を導入の運営管理について、選択肢からご選択ください(複数選択可)

- (1) 運用・管理は予定通りである
  - (2) 運用・管理が煩雑で負担が大きい
  - (3) 利用者(利用希望者)からの説明希望が少ない
  - (4) 利用者(利用希望者)からの説明希望が多い
  - (5) その他、自由にご記入ください
- 

**Q29 【質問 3-18】**

質問 3-1 で(1)(2)「電子書籍貸出サービスを実施している」の図書館について、「電子図書館サービスの電子書籍(コンテンツ)の費用をどのような予算項目としていますか、選択肢からご選択ください(複数選択可)

※わかる範囲、選択できる範囲で結構です

- (1) 資料費
  - (2) 使用役務
  - (3) 業務委託料
  - (4) その他記載
- 

**Q30 【質問 3-19】**

質問 3-1 で(3)(4)の「電子書籍貸出サービスを導入する予定がある(検討中)」の図書館について、「電子書籍貸出サービス」導入開始時期が公表できれば、選択肢からご選択ください(一つ選択)

- (1) 令和3年度中(2021年)
  - (2) 令和4年度(2022年)
  - (3) 令和5年度(2023年)以降
  - (4) その他
-

**Q31 【質問 3-20】**

**質問 3-1 で(5)の「電子書籍貸出サービスを実施する予定はない」を選択した図書館について理由を、選択肢からご選択ください(複数選択可)**

- (1) 図書館を利用できる住民からのニーズがない
  - (2) 予算問題
  - (3) 電子書籍貸出サービス担当者の問題
  - (4) 首長（市長・町村長等）や議会からの要望がない
  - (5) その他、自由にご記入ください
- 

**Q32 【質問 3-21】**

**電子書籍貸出サービスを未導入の図書館について、「電子書籍貸出サービス」を新規に導入する場合の課題について、懸念される事項がありましたら、選択肢からご選択ください（複数回答可）**

※質問 2 - 1 で (1)「電子図書館サービス（電子書籍貸出サービス）」を選択して導入済みの方は回答なしで結構です。

- (1) 電子図書館導入予算の確保
  - (2) 担当部署、担当者の問題
  - (3) 図書館利用者からのニーズ
  - (4) 電子書籍貸出サービスの導入に対する、費用対効果
  - (5) 電子書籍貸出サービスで提供されるコンテンツ
  - (6) 電子書籍貸出サービスが継続されるかどうか（サービス中止に対する不安）
  - (7) 図書館の電子資料を他の図書館へ貸し出すための方法や基準
  - (8) 電子書籍貸出サービスを実施するための十分な知識（経験）がない
  - (9) 電子書籍貸出サービスを選択する場合の基準や方法がわからない
  - (10) 利用者に対する電子書籍貸出サービスの説明
  - (11) その他、自由にご記入ください
- 

**Q33 【質問 3-22】**

**電子書籍貸出サービスを未導入の図書館について、Q32 質問 3-21 で(5)「電子書籍貸出サービスで提供されるコンテンツ」を選択した図書館におかれまして、懸念することについて、選択肢から選択ください（複数選択可）**

※質問 3-1 で (1) (2) を選択した「電子図書館サービス（電子書籍貸出サービス）導入館」の方は回答なしで結構です。

- (1) 提供されている電子書籍コンテンツのタイトル数が少ない
- (2) 新刊のコンテンツが提供されにくい
- (3) コンテンツの規格がわかりにくい
- (4) コンテンツの価格

- (5) コンテンツ購入（提供）費用の会計処理の基準
  - (6) コンテンツを閲覧するビューアが自由に選べない
  - (7) その他、自由にご記入ください
- 

## 【4】 「国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス」に対する対応について

※「国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス」とは、国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手困難な資料を全国の公共・大学図書館等の館内で利用できるサービスのことを言います

### Q34 【質問 4-1】

「国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス」の対応について、選択肢からご選択ください(一つ選択)

- (1) 申し込んで、閲覧・複写サービスを開始している
  - (2) 申し込んで、閲覧サービスのみ開始している
  - (3) 令和3年度（2021年）中に申し込みをする予定で検討している
  - (4) 令和4年度（2022年）以降に申し込みをする予定で検討している
  - (5) 現在のところ申し込む予定はない（差し支えなければ（6）に理由をご記入ください）
  - (6) その他（記載）
- 

### Q35 【質問 4-2】

質問 4-1 で(1)(2)を選択した方について、サービスを開始して感じる利点を、選択肢からご選択ください(複数選択可)

- (1) より多くの資料を提供できるようになった
  - (2) 新たな図書館利用者の開拓につながった
  - (3) 図書館利用者のニーズに即した資料をより適切に提供できるようになった
  - (4) より迅速に資料を提供できるようになった
  - (5) 相互貸借を減らすことができた
  - (6) 利用者端末の有効活用につながった
  - (7) その他（記載）
-

**Q36 【質問 4-3】**

質問 4-1 で(1)(2)を選択した方について、図書館で「国立国会図書館 図書館向けデジタル化資料送信サービス」を開始して感じる課題を以下の選択肢からご選択ください(複数選択可)

- (1) 利用が少ない
  - (2) 必要な資料・魅力的な資料が少ない
  - (3) 操作方法に工夫・改良の余地がある
  - (4) 運用・管理が煩雑である
  - (5) 設備や要員に係る負担が大きい
  - (6) 複写物の提供に係る判断が難しい
  - (7) 利用者への広報の仕方がわからない
  - (8) 特に課題はない
  - (9) その他 (記載)
- 

**【5】 その他**

**Q37 【質問 5-1】**

貴館の自治体の総合計画の ICT 活用について、「電子図書館」の導入活用がありますか

- (1) 自治体総合計画の ICT 活用に「電子図書館」が明記されている
  - (2) 自治体総合計画の ICT 活用に「電子図書館」は明記されていない
  - (3) その他 (記載)
- 

**Q38 【質問 5-2】**

図書館の運営は、指定管理業者が行っていますか

- (1) すべての図書館について指定管理業者が運営している
  - (2) その他 (記載)
-

**Q39 【質問 5-3】**

**貴館において、図書館内で利用者が使える Wi-Fi サービスを提供していますか、選択肢からご選択ください  
(一つ選択)**

- (1) 利用者が使える無料の Wi-Fi サービスがある
  - (2) 有料の Wi-Fi サービスを案内している
  - (3) Wi-Fi サービスは特に案内していない
  - (4) その他（記載）
- 

**Q40 【質問 5-4】**

**その他、全体を通してご意見等ございましたら、ご記入ください（記載）**

---

最終ページ